

授業科目	*初年次セミナー				単位	1		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	CH10201J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	谷崎 太、藤田 稔子							
授業概要	<p>短大生として期待される基本的な学習スキルを身につけることを目標に授業を展開します。 聞く、調べる、読む、書く、考える、発表する、討論する、チームビルディング、課題探求の方法等を身をもって学ぶことが行動目標です。</p> <p>そのための題材として、本年度は、全学的に進行しているプロジェクトの一部に参加することで、学習者としてのロールモデルからの学びを得ることや、フィールドワークに付随する調査・報告・プレゼンテーション等を実践します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. グループワーク、チームビルディングを通して、自己および他者を理解し協働できる 2. 課題解決のために、聞く・調べる・資料等を見つける・資料等を読む・書く・考えることができる 3. 自分たちがまとめたことを、他者にわかりやすく発表し、それに対して意見を言える(討論する) 4. 仲間の姿から、自分達を振り返ることができ、成長へと繋げることができる 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	40	30	30	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			20	10	10		40	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			10	10	10		30	
態度(DP4-2)			10	10	10		30	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. グループワークを主体的にリードし、チームビルディングを通して、自己および他者を理解し協働できる 2. 自ら考え、必要な情報収集ができ整理することができる 3. プレゼンテーションができ、質疑応答等への積極的な参加ができる 4. 的確な振り返りができる 				<ol style="list-style-type: none"> 1. グループの一員として、役割を持ち動くことができる 2. 与えられた資料を読み込み、まとめることができる 3. プレゼンテーションに関わることができ、他の発表を聞くことができる 4. 他者の姿も参考にしながら自らのことを振り返ることができる 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	ガイダンス(谷崎・藤田) 本科目の概要と授業進行の説明をします	授業 演習	(予習)シラバスを読んでくる (復習)学習の計画を立ててくる	30
2	グループワークを体験する その1(谷崎・藤田) 2年間共に学びあう仲間との関係性を様々なワークで深めていく	グループワーク	(予習)グループワークに必要な事前準備をする(前週に説明する) (復習)コメントカードを記載	30
3	グループワークを体験する その2(谷崎・藤田) 2年間共に学びあう仲間との関係性を様々なワークで深めていく	グループワーク	(予習)グループワークに必要な事前準備をする(前週に説明する) (復習)コメントカードを記載	30
4	上級生のプレゼンテーションから学ぶ(谷崎・藤田、ゲスト:観光文化学科 高橋先生、高橋ゼミ) MOTENA-SEA についてのプレゼンテーションを通じて、プレゼンテーションにはどのようなスキルが必要かを学ぶ	授業 グループディスカッション	(予習)事前配布の資料を読んでくる (復習)コメントカードを記載	30
5	フィールドワークの準備(谷崎・藤田) 上級生からのプレゼンテーションを受けて、門司港レトロでのフィールドワークのグループ毎の視点を明らかにする	グループワーク	(予習)前週に配布された課題をしてくる (復習)グループ内での意見をまとめてくる	30
6	フィールドワークの準備の発表(谷崎・藤田、ゲスト:観光文化学科 高橋先生、高橋ゼミ) グループで話し合った「フィールドワークの視点」をクラスの前で発表する	発表	(予習)発表の準備 (復習)コメントカードを記載	30
7	フィールドワーク(谷崎・藤田、ゲスト:観光文化学科 高橋先生、高橋ゼミ) 実際に門司港レトロに出向き、フィールドワーク	フィールドワーク (学外)	(予習)フィールドワークに必要な準備 (復習)フィールドワークで得たことをメモに残す	30
8	フィールドワーク(谷崎・藤田、ゲスト:観光文化学科 高橋先生、高橋ゼミ) 実際に門司港レトロに出向き、フィールドワーク	フィールドワーク (学外)	(予習)フィールドワークに必要な準備 (復習)フィールドワークで得たことをメモに残す	30
9	フィールドワーク(谷崎・藤田、ゲスト:観光文化学科 高橋先生、高橋ゼミ) 実際に門司港レトロに出向き、フィールドワーク	フィールドワーク (学外)	(予習)フィールドワークに必要な準備 (復習)フィールドワークで得たことをメモに残す	30
10	フィールドワークの考察 GW その1(谷崎・藤田) 門司港レトロでのフィールドワークで得たデータをまとめ、MOTENA-SEA に活かせる企画を考える	グループワーク	(予習)フィールドワークで得たことを自分なりにまとめておく (復習)グループワークで得たことを整理しておく	30
11	フィールドワークの考察 GW その2(谷崎・藤田) 門司港レトロでのフィールドワークで得たデータをまとめ、MOTENA-SEA に活かせる企画を考える	グループワーク	(予習)前週のグループワークの整理 (復習)発表の準備ができるように資料等を整理しておく	30
12	発表の準備(谷崎・藤田) 企画案をプレゼンテーションできるように、パソコンを用いて発表準備をする(発表時の配布資料も含む)	グループワーク	(予習)発表の準備ができるような題材を準備する (復習)発表の準備、練習	30
13	発表(谷崎・藤田、ゲスト:観光文化学科 高橋先生、高橋ゼミ) 他者にわかりやすく、説得力のあるプレゼンテーションを指定された時間でおこなう	発表	(予習)発表の準備、配布資料の準備 (復習)コメントカードを記載	30
14	レポート(谷崎・藤田) 企画案をレポートの形式に則って作成する	演習	(予習)レポートに必要な資料や題材を準備する (復習)次週提出ができるように仕上げる	30

15	まとめ(谷崎・藤田) 本科目での学びを分かち合う	授業	(予習)レポートを仕上げる 今までの資料を整理しておく (復習)コメントカードを記載	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	特になし。			
テキスト	必要に応じて資料等を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	別途紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業で配布された資料および解説した事項等をノートやバインダを使って整理し、適宜参照して復習に役立てること。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	「初年次セミナー」は、活動を通して様々なスキルを自然と身につけて行く科目です。積極的に動きましょう！その都度、担当教員や上級生からの助言を受けられる環境を作ります。別途課題を課す場合は、提出後、担当教員がコメントを附して返却します。返却物はファイリングしておきましょう。			

